



うちでしぼりたての牛乳が飲めたらいいな〜。
チーズ、バター、ヨーグルト、アイスクリーム……。な
たねの大好きなものがいっぱいくれるし、じいちゃん、
うちで牛飼おうよ!



そうじゃなあ。ミルクをしぼるには何十万円もする専用
の機械があるんじゃないよ。それに、白黒もようのホルスタ
インだと毎日20〜30ℓもミルクがでる。なかには1日50
ℓもでるスーパーカウという牛もいるらしいぞ。



え〜! そんなにたくさん? うちで飲みきれないじゃん!



なかなかむずかしそうじゃのう。ま、じいちゃんの知り
合いに、牛を放牧しててしぼりのミルクからチーズづく
りをしている夫婦がいるから、訪ねてみようか。

しぼりたての 牛乳が飲みたい!



チーズ工房 IKAGAWA

ジャージー牛:

成牛3頭(モモ、ミミ、ナナ)

子牛1頭(ココ)

草地: 1.5ha(放牧場)

4a(草刈り場)

田んぼ: 15a

家の庭に自給畑

ウコッケイ: 10羽

ニワトリ: 6羽

ネコ: 1匹



あきこ 明子さん (60歳)
いかがわゆまのり 五十川敬記さん (62歳)



昔はうちにも牛がいたなあ

じいちゃん

◆マークは86ページに用語解説あり

家畜が
飼いたい!

「牛が飼いたい!」というこどもの夢は、はたして実現可能かどうか?
なたねと大八じいちゃんが、その可能性を細かく追求してみた!

じいちゃん、うちでも 牛を飼おう!

まとめ・編集部



わあ、大きい!
くりくりして
かわいい目!



なたね

じいちゃんの知り合いにな
千葉県の里山でジャージー牛
を放牧し、手づくりチーズ工
房を営む五十川さんという人
がおる。40代のときに7年間
スイスへ渡って本場のチーズ
づくりを学んできたんじやよ。
その後、日本に戻って東京で
サラリーマン生活を送ってお
ったが、定年前の57歳で退社
しなされた。千葉県いすみ市
に移り住んで、休耕田を借り
て小さな酪農をはじめたんじ
や。ミルクは「手しぼり」。チ
ーズを貯蔵する岩の洞窟も、
自ら掘ってつくるほどのこだ
わりようじや。

こないだ、わしの仲間が
五十川さんの牧場にあそびに
行ったんじや。牧場に着くと
牛たちが走り寄ってきて、頭
をなでるとうれしそうな目を
してなあ、家畜というより、
家族の一員みたいだとい
うておった。(大八)

